

第40回獣医学特別セミナー

「動物由来感染症の脅威—動物由来の致死性感染症を知っていますか?—」

演者：奥村 敦 先生, DVM

Center of Infection and Immunity Columbia University

Rocky Mountain Laboratory, NIAID

日時：6月6日（水）17時00分より

場所：農学部大会議室（農学部本館2階）

エボラ出血熱、中東呼吸器症候群(MERS)や重症熱性血小板減少症候群(SFTS)などの動物から人へ伝播可能な感染症(人獣共通感染症)は、約800種類あると言われ交通網の発達により年々増加傾向にある。また近年土地開発などによりヒトと野生動物の接触機会が増えることにより、新しい感染症が出現してきている。今回の講演では、現在コンゴ民主共和国で流行しているエボラ出血熱をはじめ、輸入感染症として話題となっている中東呼吸器症候群(MERS)の最新の研究成果について紹介するとともに、米国での獣医学教育についてわかりやすく解説します。

連絡先：前田 健 (5887) , 高野 愛 (5855)